

製品安全分野におけるSDGs貢献例

消費者の製品安全意識の向上

具体的取組

➤ 製品の誤使用・不注意による事故防止のため、プレスリリース、マスメディアからのインタビュー、新聞等への寄稿、消費者向けのセミナー等により注意喚起



➤ より幅広い世代への安全啓発のため、YouTubeにおける製品事故の再現実験動画の充実、およびTwitterでのタイムリーな情報提供

➤ 製品の購入者に、製品の安全性に関する具体的な情報を伝達するため、Amazon.co.jp(アマゾン)等の流通事業者と連携



調印式の様子



製品安全に関する助言



あんしんメール



貢献するSDGs



SNS等を通じて、国境を越え幅広い層の製品安全教育を行うことで、日本のみならず世界規模での製品安全意識を醸成し、生涯学習の促進に貢献



事業者に対しては製品事故の未然・再発防止を促進し、消費者に対しては製品使用にかかる注意喚起をすることで、製品の長期使用を可能とし、持続可能な生産消費形態の確保に貢献



SNSの利用等により、世界的な情報伝達が行われる中で、国内外で製品安全の意識を高め、グローバル・パートナーシップの活性化に貢献